



太子が好きな人たちがつくる
フリーペーパー

令和3年度 太子町提案型協働事業
発行人：siita 編集室（代表 長谷川香里）

70
芸
術

なんにもないけど ココがすき 太子のしいたいし HYOGO TAISHI

町制70周年記念号

町制70周年を記念してつくりました!

太子町っていうところは、有名な観光地も豊かな自然も日本一の〇〇も、とくべつに目立った特徴はないけど、住んでいる人はここが大好きなんです。

siita 編集室は、そんな太子町の魅力をさまざまな角度から探し、さらにそれをできるだけ多くのみなさまへ届けたい、という思いで活動をしています。「しいた」と読む私たちの名前は「たいし」を反対から読んでいます。ちょっと視点を変えて、魅力をたくさんみつけれられるといいなと思って名付けました。

さて、今回は、太子町企画政策課「町制施行70周年を一緒に祝おう」（令和3年度太子町提案型協働事業）の採択をうけ、太子町在住・在勤・出身、太子が好き!という人も加わり、ゆるーく集まりながら、70周年をお祝いする気持ちで、紙面をつくっていきました。昨年度は毎月とても大変な思いをして作り上げていったので、今回はちょっと余裕を持って、ひとつひとつの記事について、それぞれが丁寧に取材をしてまとめることにしました。一度しか発行しないので、ページ数を倍にし

ました。文字が小さいというご意見も多かったです。文字が小さいというご意見も多かったです。いただいたので、ちょっとだけ大きめにしています。

みなさんの身近にも、太子町のいいところがきつとたくさん眠っています。気になるネタがあればお知らせいただけるように、投稿窓口を作りました（裏面参照）。また機会があれば続編をお届けしたいと思います。まずはこの号をお楽しみいただけましたら幸いです。

siita 編集室 一同

創業70年 太子の「地ソース」メイジョーソース 太子町の「70」を探せ! 現役生活60年 美容師を続けてー

町制50周年記念品の温湿度計を探してみた。 開発先生に聞く太子の医療のおはなし 女性の仕事、家事、食生活

理容師歴70年 三世代で約70年ー母校石海小学校を語りあう 70年前の牛のつぶやき おじさんはかく語りき

太子町の「紫」を探せ! 太子町でいちばん古い保育園のおはなし 太子ことばを探せ! 「まんまんちゃ」

中面ではこんな内容をご紹介します!

文字いっぱいだけど読みやすいと思うのでぜひ開いてみてください!

創業70年 太子の「地ソース」メイジョーソース



▲創業時の「アサヒソース」看板と小嶋社長

町制70周年と聞いて、きっと同じころに創業した会社があるはず、と思いが当たる町内企業を調べてみようと思わずタイプしたのが「メイジョーソース」。ホームページを見てみると、創業は昭和26年…なんと、ぴったり70年じゃないですか! ということで、さっそく会社にお邪魔してお話を聞きました。

「ソースは10種類以上のスパイスを配合するため、個性の出しやすい商品。うちは、まったく、甘酸っぱい感じかな」と、2代目社長の小嶋昌一さん。太子町矢田部にある事務所で出迎えてくださいました。

ソース業界にはプライスリーダーといわれる巨大企業がないため、逆に競争が激しいそうです。また、工場もそんなに大きくなくてもいいので消費地に近い都市部に多く、日本ソース工業会に加入している企業で「郡」がつくのはメイジョーさんだけとか。地域によっていろんなソースがあるので、旅行や出張の際にはまず地元のスーパーに行

って、ソースや他の調味料、お惣菜コーナーを見に行くという熱心さです。

会社は70年前にJR網干駅東側の自宅兼工場からスタート。当時はその地名「朝日谷」から「アサヒソース」と名づけたそう。電気技師だった父が、戦後に商売を始めることを考えて親戚の醤油屋さんに相談したところ、洋食が出てきた頃だったので「ソースはどうだ」となったそうです。釜は醤油や酒で使うものを分けてもらって、朝の2時から薪をくべて炊き始めると昼ごろにできあがり、それを壺や一升瓶に詰めて姫路や大阪へ売りに行っていたんですって。



▲昔は備前焼の陶器で運搬していた

定番の「お好みソース」は創業時からこの商品名を使っていて「広島ソース」も有名やけど、うちが発祥ちゃうかな」と、笑う小嶋さん。どろっとした甘酸っぱいお好みソースは、食欲をそそります。ソースにも流行があって、今はサラッとした「ウスターソース」もよく売れるそうです。低カロリーでスパイスが強く、揚げものにぴったり。「いろんなソースを試してみても、また地ソースに戻ってきてくれると思うんです。だから作り続けていきたい」という小嶋さんからは、深いソース愛が伝わってきました。



▲創業者と社長が社員を見守る

「アサヒソース」からはじまり、昭和35年現在の場所への移転を機に姫路城にちなみ「名城ソース」に名称変更。さらに読みやすい「メイジョーソース」になったのは平成9年。「名城」時代には「ナシロ」と読まれるれることもあったとか。ブランド名としては今でも漢字も使われています。

網干駅からほど近いソースの香りがただよふ工場と事務所。学校帰りの学生さんたちが「あ〜、腹減った〜!」といいながら通り過ぎていくそうで、その声を聞かたび「この仕事をしてよかったな」と、小嶋さんは実感されているそうです。

時代によってソースの配合は微妙に変わっているそうですから、浮気していたそのあなたも、播州の地ソースに戻ってくる頃合いかもしれません。

文・写真 長谷川香里
納屋工房

太子町の「70」を探せ!

町制70周年だから「70」を探そう〜! 町内のどこに隠れているかな? みんな絶対見ているものから、めちゃくちゃ個人的なもので… 渾身の70コレクションをどうぞ!